

きらぼし銀行『夢』カップ
平成30年度 東京都小学生バレーボール夏季大会
競技要項

主 催 公益財団法人東京都バレーボール協会／東京都小学生バレーボール連盟／東京新聞・東京中日スポーツ
後 援 立川市バレーボール連盟
特別協賛 きらぼし銀行
協 賛 株式会社 ミカサ
主 管 きらぼし銀行『夢』カップ 東京都小学生バレーボール夏季大会実行委員会

1. 期日・場所 平成30年7月21日(土) 立川市泉市民体育館 午前9:00集合

2. 参加資格

- (1) 東京都内に設置されている国・公・私立の小学校および各種学校に在籍していること。
- (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟チーム登録規定に基づき、参加申し込み締め切り日までに、MRSに個人登録を済ませていること。
- (3) ミカサ杯第36回東京都大会・第38回全日本バレーボール小学生大会東京都大会に出場しないチームであること。
- (4) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押印した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

3. チーム編成

- (1) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内で構成する。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーの内、1名以上は成人であること。
- (3) 監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、日体協認定のバレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格を有し、ともに証明書を試合時に胸にさげていなければならない。

4. 競技規則

平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、特別に定める小学生バレーボールフリーポジション制を用いる。3セット目は、15点を先取したチームが勝者となる。14対14の同点になった場合、競技は2点リードに達するまで続行される。同様に、1・2セットのみ、リードしているチームが11点に達したとき、選手が水分補給のため、自動的にテクニカルタイムアウト(30秒間)が適用される。

5. 競技方法

男子 6チーム(3チームリーグ×2)によるブロック戦
女子 6チーム(3チームリーグ×2)によるブロック戦×4ブロック戦
※3位決定戦は行わない。
※女子は、各支部3チーム出場する。

6. 審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

7. 試合球

円周62cm～64cm 重量200g～220g 「軽量4号球 ミカサ カラーボール (MVA500)」

8. 表彰 男女とも1位から3位まで表彰する。

優勝チーム(男女)：優勝カップ・賞状

準優勝チーム(男女)：賞状・盾

3位チーム(男女)：賞状

9. 代表者会議並びに抽選会

代表者会議を行わず、都小連競技委員会による責任抽選を行う。

10. 申し込み方法(各支部競技委員に送り申し込む)

メールで申し込み ※締め切りは6月24日まで

- ・参加申込書(エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)
- ・JVA-MRSチーム加入選手一覧表
- ・チーム写真(2メガまでにする)

※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC(女)

大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に提出すること。

大会参加費(6000円)は、大会当日に受け付けで支払う。

11. その他

- (1) 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。
- (2) 大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。
- (3) 監督、コーチ、マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。また、3人のうち、一人以上の者が、指導者研修会の受講証を首から提げていること。
- (4) 開会式にプラカードを使用するので、各チームは持参すること。
- (5) 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。(1チームに1名帯同すること)
- (6) 車で来たチームは体育館の駐車場を利用する場合は、フロントガラスにチーム名を表示し駐車すること

12. 参加申込書提出先および本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 夏季大会競技委員長 瀧本 英世

携帯 090-8017-3301